

第10期事業概要

自 2024(令和6)年4月1日 至 2025(令和7)年3月31日

【総括】

第10期では、日本財団職親プロジェクトの九州事務局と本部事務局の助成事業を継続して活動することとなり、売上総利益が116,044,124円、前期比18,468,429円増となった。収益事業としての教育指導収入が前期比1,265,057円増(511%増)、清事業売上が440,556円増(2%増)となり共に増加し、2024年12月は単月黒字を計上できた。

また、日本財団職親プロジェクトの本部事務局としての活動も拡大し、プロジェクトの成果を出すことができたことで、2025年度も助成事業を継続して活動する事ができた。さらに、第9期は第8期より△3,634,602円の赤字増を招いてしまったが、第10期は、第9期より赤字増額を△626,544増に減らすことができた。

一方で、年間収支において赤字解消とはなっておらず、累積赤字が増加していることには変わりがなく、大幅な経営計画の見直しと対策が急務である。

【赤字解消に至らなかった理由】

①教育支援部において、事業収入は増加したものの職親プロジェクト本部事務局の業務増にともない新規雇用を進めたことや社会保険料等の増加、資機材の高騰、燃料費の高騰が影響し、販管費が20,157,337増となったため、経常利益は△22,607,564の赤字となった。

②清掃事業部では、採算のとれない案件の契約解除、役職職員の入れ替え、人員の削減、新規顧客の開拓に取り組んだが、今まで採算が取れていた案件もコストの高騰により、薄利となり大幅な利益を上げるに至らなかった。

③教育支援部において大幅な収益増を目指すために、大阪府や東京都において、講座の開設を始めたが、集客数が伸び悩んでおり、十分な収益につながらなかった。また、矯正施設や更生保護関係者への研修、企業研修等も依頼が多くなり実施しているが、当法人の性質上、ボランティア活動として講演・研修依頼をされるので、十分な報酬を受けることができなかった。

【第10期 目標の成果と課題に対する報告】⇒成果 ※課題

第2号議案

第10期事業及び収支計画に対する報告

1. 日本財団職親プロジェクト「出所者等の社会復帰支援に係る体制の強化」を本部事務局として継続構築し、2024年度の企業数及び雇用数の目標を達成する。

⇒2024年3月末にて、職親企業数1000社の目標に対して719社で社であったが、年度内245社増を果たすことができた(2022年度38社増、2023年度208社増)さらには、2024年度に支部立ち上げ準備を行い、12都道府県にて2025年度に支部が発足するため目標数は見込み(12支部で追加登録予定が350社前後)1として達成できたと言える。

※本来は2024年度中に参加企業数100社以上が見込める関東5県(東京、神奈川、埼玉、千葉、長野)が支部発足する予定だったが、目標企業数達成に至らなかった原因であるため、早期に準備会議を進める必要がある。

※雇用数については、法的な関係から法務省保護局との連携が難航しており、日本財団と協力して法務省保護局と協議を進めていくこととしている。

2. 日本財団職親プロジェクト「出所者等に対する求職と職場定着の支援」を九州事務局として事業の継続推進と事業目標を達成する。

⇒九州事務局としての活動が2025年度も継続された

※佐賀県、長崎県への働きかけを行ったが、企業の参加へつなげられなかった。今後は、企業団体や経済団体へのアプローチを強め、企業数拡大を目指す必要がある。

3. 「就労奨励準備金」及び「出所者等に対する再犯防止の教育支援事業」の活用拡大と適正執行に継続して取り組む

⇒就労準備金の適正執行については、多様な企業からの要望にも対処でき、適正に執行する事ができた。

※適正執行のための企業への説明や申請方法などが十分に周知されておらず総務部の負担増となっている事を受け、DXやHPなどを活用して作業のスムーズな流れを構築していく必要が

ある。

4. 一般販管費の見直しを行い大幅なコスト削減をするとともに、清掃事業部及び教育支援部の増収に向けた取組を強化するため、4半期ごとの業務内容の見直しとコスト見直しを専門家の意見を取り入れて実施する。

⇒幹部職員を集めた営業会議、戦略会議を開催するとともに、4 半期ごとに専門家を交えた理事会を開催し、経過報告と共に次半期に向けた取組計画を提案し、具体的目標を掲げた上で取組みを強化した。その結果、組織としての動きはよくなり、組織としてのガバナンスや安全管理では大きな成果があったと言える。

※増収にむけたロードマップの作成やスキルアップ研修なども行ったが、大きな効果には結びつかなかった。2024 年度は基礎固めの面もあり、2025 年度につながる取り組みを行ってきたので、2025 年度はスピード感をもって取り組む必要がある。

5. 清掃事業部における既存顧客への価格見直しを提言し、契約改正を早期に図るとともに、赤字物件の見直しを行う。また、適正価格による新規物件の受注数を伸ばし、年間2,700万円の売上を目指す

⇒清掃部において、役職職員の入れ替え(2 名)や、不採算案件の契約解除(2 件)、主幹企業(4 社)との連協強化などを行い、売り上げが 16,150,210 円増収となった。

※資機材や燃焼費の高騰及び社会保険料の値上げがあったにも関わらず 440,556 円の増収とはなったものの、目標売上高には届かなかった。上半期、人員の入れ替えや業務の精選とコストカットに重点を置いたため、新規顧客の開拓や営業活動が進ませられなかったことで新規案件が増加しなかった。ただし、下半期は、新規案件や既存顧客からの案件も増えてきているので、2024 年度に構築した営業体制や作業スキームをアップデートさせ、2025 年度の大幅増収につなげる取り組みを強化する必要がある。

6. 教育支援部における教採、各種講座、心のスポンジづくりプログラムによる収益事業の拡大を図り助成金外の年間売上高720万円を目指し取り組む

⇒東京、大阪において心のスポンジづくりプログラムの EXIT 講座や指導者講習会、日本財団職員研修、企業研修を開催し、更生保護事業と合わせて 2,406,157 円(前期比 1,297,075 円増収)となった。

※年度目標であった年間売上高 720 万には大きく届かなかった。原因としては、1 案件に対する

対価が低く、受注数の多さに比べて単価が安いということが大きな原因である。法人の性質上、顧客はボランティア価格での依頼をすることが多いので、講座の価値を上げるとともに、効果を得た方の声などを積極的に広報することで、1 開催に参加する人数増を目指した取り組みをする必要がある。

7. 助成金に頼らない法人運営をしていくために、収益事業とともに、寄付・賛助会員獲得に向けた取り組みを継続して推進する

⇒寄付・賛助会員獲得に向けた取り組みについては、十分な取り組みができなかった。

※広報活動を積極的に行うとともに、まずは HP などから、手軽に寄付ができる仕組み作りをしていく必要がある。

8. 再犯防止に関する関係団体及び行政との連携継続と協働体制の推進を目指すとともに、法務省の教育プログラムに「心のスポンジづくりプログラム」が取り入れられるよう取り組みを強化する。

⇒前期に引き続き、矯正施設での「心のスポンジづくりプログラム」の実施を行うことができた。さらに、2026 年度より関西地区の少年院で公文教室と共同で教育支援に取り組む協議が行われることとなった。また、日本財団と法務省が連携して整備に取り組んでいる開放型刑務所においても「心のスポンジづくりプログラム」が取り入れられるよう働きかけを行った。

※矯正施設等における「心のスポンジづくりプログラム」の実施や対象者への直接の教育提供、関係各所での講演・講義についても、ボランティア価格のため、時間単価や生産性の上で採算が取れない案件が多い。しかし、「心のスポンジづくりプログラム」の成果と必要性が認知されてきているので、価格交渉を踏まえ適正価格で受注できるよう取り組む必要がある。

【職親プロジェクト実施報告については、別紙にて報告】

第 10 期 損益状況

(単位：円)

	上段第 10 期 中段 9 期 下段第 8 期		
	収益事業	非収益事業	合計
売上高	22, 182, 164	93, 862, 260	116, 044, 424
	20,476,551	77,099,444	97,575,995
	16,061,636	26,747,640	42,809,276
・助成金収入	—	87, 376, 210	87, 376, 210
	—	71,226,000	71,226,000
	—	17,129,000	17,129,000
・更生保護事業収入		897, 100	897, 100
	—	865,082	865,082
	—	7,674,050	7,674,050
・教育指導収入	1, 509, 057	—	1, 509, 057
	244,000	—	244,000
	1,294,000	—	1,294,000
・清掃事業売上	20, 673, 107	—	20, 673, 107
	20,232,551	—	20,232,551
	14,767,636	—	14,767,636
・教育支援金	—	5, 588, 950	5, 588, 950
	—	5,008,362	5,008,362
	—	1,944,590	1,944,590
売上総利益	22, 182, 164	93, 862, 260	116, 044, 424
	20,476,551	77,099,444	97,575,995
	16,061,636	26,747,640	42,809,276
販管費	35, 360, 721	104, 727, 645	14, 088, 366
	36,993,565	82,937,464	119,931,029
	35,856,274	25,673,434	61,529,708
営業利益	△13, 178, 557	△10, 865, 385	△24, 043, 942
	△16,517,014	△5,838,020	△22,355,034
	△19,794,638	1,074,206	△18,720,432
営業外収益	1, 436, 387	—	1, 436, 387
	1,720,431	—	1,720,431
	723,242	6,097	729,339

営業外費用	—	—	—
	1,720,431	—	1,720,431
	—	—	—
経常利益	△11,742,179	△10,865,385	△22,607,564
	△14,796,583	△7,184,437	△21,981,020
	△19,071,396	1,080,303	△17,991,093
特別利益	—	—	—
	—	—	—
特別損失	—	—	—
	—	—	—
税引前当期純利益	△11,742,179	△10,865,385	△22,607,564
	△14,796,583	△7,184,437	△21,981,020
	△19,071,396	1,080,303	△17,991,093

以上

第11期事業及び収支計画

1. 日本財団職親プロジェクト本部事務局として活動を継続構築するとともに新しい職親プロジェクトの取り組みに対して活動を推進していく。
2. 日本財団職親プロジェクト「出所者等に対する求職と職場定着の支援」を九州事務局として事業の継続推進と事業目標を達成する。
3. 「就労奨励準備金」及び「出所者等に対する再犯防止の教育支援事業」の活用拡大と適正執行に継続して取り組む。
4. 専門家の意見を取り入れた経費削減の取り組みを継続し、業務のDX化と生産性の向上を図ると共に、広報宣伝活動の強化を図り、新規案件及び新規顧客を獲得し適正価格への移行を図ることで、利益率を上げ、経営の健全化を目指す。
5. 収益事業として、
清掃事業部では2024年度の取り組みを基盤とし、主幹企業への営業活動強化と老健施設及び専門学校の施設清掃を重要新規案件として受注数を伸ばす。
教育支援部では、従来の収益事業とともに心のスポンジづくりプログラム講座を大阪、東京、福岡において年間各3クール開催し、1開催当たりの参加人数を30人以上となるように取り組む。また、法務省との連携事業や業務委託事業へも積極的に参加し収益化へとつなげる
この活動により、2025年度は13,817,836円増(月間平均1,151,487円増)の年間売上高36,000,000円の売上高を目指す。
6. 非収益事業における販管費を専門家の意見を取り入れ、見直し、経費の削減を図る。
7. 再犯防止に関する関係団体及び行政との連携継続と協働体制の推進を目指す。

以上

第3号議案

役員報酬等について

定款 第20条に基づき以下の役員の2025年度役員報酬を下記の通りとする

代表理事 副島 勲 無報酬

専務理事 原田 公裕 年額 6,270,000 円

理事 福山 克義 無報酬

理事 吉村 恵子 年額 3,984,000 万円

なお、支給については、2025年4月から2025年3月までとし、毎月25日を支給日とする。

付記：

(1)諸般の事由により役員報酬額の変更をする場合は、臨時理事会を開催し、臨時社員総会にて変更決定する。

以上

【別紙】

2024 年度本部事務局活動内容

1. 就労奨励準備金の支給

2024 年 4 月～2025 年 3 月までの支給件数 262 件、48,934,922 円活用

2. 拠点事務局の運営管理及びサポート

4 月 19 日(金)全国支部長会議(関東開催)

6 月 10 日(月)名古屋矯正管区説明会

6 月 18 日(火)職業斡旋業講習会

7 月 16 日(火)全国支部長会議(リモート)

8 月 5 日(月)職親次年度予算会議(臨時トップ会議)千房(株)会議室にて

9 月 4 日(水)職親次年度予算会議(zoom)

9 月 26 日(木)拡大トップ会議(日本財団ビル)

10 月 7 日(月)コレワーク中国・九州 VR 講習

10 月 8 日(水)法務省鈴木さん、アンケート打合せ

1 月 24 日(金)全国支部長会議(リモート)

3 月 3 日(月)助成金予算打合せ(関西)

3 月 3 日(月)助成金予算打合せ(関西)

3. 4 拠点(北海道 東北 中国 四国)開設のための計画・伴奏支援・運営支援

4 月 2 日(火)KSP リモート授業 (株)1010

4 月 9 日(火)KSP リモート授業 (株)1010

4 月 16 日(火)KPS リモート授業 (株)1010

4 月 23 日(火)KSP リモート授業 (株)1010

4 月 26 日(金)岡山連絡会義出席

4 月 30 日(火)KSP リモート授業 (株)1010

5 月 7 日(火)KSP リモート授業

5 月 23 日(木)北海道支部・宮城支部合同連絡会義で KSP 講演

6 月 17 日(月)岡山支部長訪問

6 月 21 日(金)福井支部連絡会義出席

7 月 2 日(火)(株)PARKコーポレーション澤田社長訪問

7 月 5 日(金)(株)拓実建設柿島社長ご来所(関東所属)

7 月 20 日(土)良心塾KSP講演会(関西所属)

7 月 31 日(水)(株)ワライフ大木さん訪問(関東所属)

7 月 31 日(水)埼玉企業説明会(サポートで出席)

8月9日(金)くらし応援ネットワーク(愛知県)職親参加説明(zoom)
8月23日(金)岡山支部連絡会義出席
8月28日(水)帯広刑務所授業視察(佐賀少年刑務所職場定指導・台風にて中止)
9月7日(土)良心塾KSP講演会(関西所属)
9月24日(火)愛媛県松山市訪問(株)エイサンご紹介 職親企業説明(4社)
9月28日(土)良心塾KSP講演会(関西所属)
10月21日(月)全国支部長会議
10月23日(水)関東連絡会議
10月28日(月)三重支部連絡会議
11月19日(火)関西連絡会義
11月21日(木)宮城支部連絡会議
11月28日(木)コレワーク関東雇用セミナー
12月6日(金)北海道支部連絡会議
12月12日(木)大阪(株)良心塾 KSP相談(リモート)
12月12日(金)岡山支部連絡会議
12月21日(土)大阪(株)良心塾KSP講演
12月23日(月)職親参加説明会(リモート)(一社)Hope2you
2月16日(日)大阪(株)良心塾 KSP 講座
2月17日(月)全国実践発表会打合せ(リモート)
2月20日(木)関東連絡会議
2月22日(土)大阪(株)良心塾 KSP 講座
2月28日(金)全国実践発表会
3月17日(月)名古屋支部発足に関する支部長候補者内偵
3月20日(木)大阪(株)良心塾 KSP 講座(リモート)
3月21日(金)三重支部連絡会議
3月22日(土)関東 KSP 講座
3月24日(月)職親参加説明(リモート)高知県・井口農園
3月27日(木)岡山保護観察所訪問
3月28日(金)職親参加説明(リモート)香川県・(株)AS アーセナル/(株)エイシン

4. 拠点事務局の連携システムの構築及び実務サポート

仕事フォーラム参加施設数 109 施設(延数)

仕事フォーラム参加企業数 431 社(延数)

4月9日(火)開放型刑務所設立打合せ(zoom)

4月18日(木)(株)ワライフ大木さんご来所(関東所属)

4月30日(火)職親プロジェクト約款改定会議(zoom)
5月1日(水)拠点づくり会義(リモート)
5月17日(金)関西連絡会義出席
5月28日(火)トップ会議(リモート)
5月28日(火)メタバース打合せ(ネオキャリア・リモート)
5月29日(水)関東連絡会義出席
5月30日(木)拠点づくり
6月4日(火)東京支部発足に関する打合せ(zoom)
6月11日(火)メタバース打合せ(zoom・(株)ネオキャリア)
6月13日(木)メタバース打合せ(zoom・日本財団)
6月20日(木)第1回開放型刑務所整備に向けた研究会参加
6月27日(木)第2回開放型刑務所整備に向けた研究会参加
7月2日(火)拠点づくり会義(大阪)
7月10日(水)第3回開放型刑務所整備に向けた研究会来島どっく視察参加
7月18日(木)戦略会議
7月25日(木)第4回開放型刑務所整備に向けた研究・加基調講演(中止)
8月21日(水)拠点づくり会議(リモート)
8月22日(木)コレワーク近畿打合せ(zoom)
8月28日(水)関西連絡会義(台風にて参加中止)
8月29日(木)メタバース打合せ(zoom・日本財団)
8月30日(金)第5回開放型刑務所整備に向けた研究会参加(リモート)
9月2日(月)名古屋矯正管区授業視察(台風にて中止)
9月3日(火)コレワーク九州職員研修
9月3日(火)メタバース沖縄事前研修(コレワーク九州・各施設職員向け)
9月10日(火)拠点づくり会議(zoom)
9月19日(木)第6回開放型刑務所整備に向けた研究会参加
9月27日(金)メタバース打合せ(zoom・法務省矯正局・今垣さん)
11月1日(金)拠点づくり会義
11月6日(水)職親参加説明会(山口県光市保護司会主催)
11月12日(火)奈良支部就労支援セミナー(KSP 講演)
12月4日(水)日本財団打合せ(リモート)
12月5日(木)法務省矯正局メタバース仕事フォーラム打合せ(リモート)
12月19日(木)拠点づくり会議
12月20日(金)開放型刑務所施設設計士打合せ(リモート)
1月8日(水)開放型刑務所入札説明(リモート)((株)アイデコ)
1月9日(木)メタバース仕事フォーラム事前説明会コレワーク近畿

1月10日(金)メタバース仕事フォーラム事前説明会・西日本企業対象
1月14日(火)メタバース仕事フォーラム事前説明会コレワーク関東
1月15日(水)メタバース仕事フォーラム事前説明会・東日本企業対象
1月16日(木)開放型刑務所建設予定地視察
1月20日(月)職親参加説明訪問(広島県オタフクソース HD)
1月21日(火)地方創生研究会
1月22日(水)地方創生研修会
1月31日(金)全国メタバース仕事フォーラム東日本実施日
2月7日(金)全国メタバース仕事フォーラム西日本実施日
2月10日(月)開放型刑務所、法務省打合せ(リモート)
2月13日(木)メタバース仕事フォーラム事前説明会反省会(リモート)
3月5日(水)開放型刑務所打合せ(リモート)
3月11日(火)(株)ネオキャリア・メタバース打合せ(リモート)
3月13日(木)拠点づくり会議(リモート)
3月18日(火)奈良支部企業対象者相談
3月24日(月)開放型刑務打合せ(リモート)
3月24日(月)開放型刑務打合せ(リモート)

5. 職親参加企業数増加及び対象者の応募数増に向けた広報活動

4月2日(火)職親 HP 打合せ ハートウェブ石川さんご来所
4月23日(火)日本財団福田様ご紹介ライターさんご来所 HP 打合せ
5月2日(木)ポスター送付手配
5月2日(木)職親 HP 作成打合せ
6月12日(水)「さしいれ」全国版 vol.2 打合せ
8月16日(金)東海テレビ取材
8月19日(月)東京都高校生インタビュー(森 一馬さんご来所)
8月26日(月)(株)イマクリエイト訪問(VR 機材受取・作業レクチャー)
8月27日(火)東京都高校生インタビュー(初見 渚音さん・zoom)
8月29日(木)「さしいれ」全国版 vol.2 打合せ
(zoom・(社)チーム・ヒューマンコメディ)
9月20日(金)(株)NTT コノキュー訪問 VR・AR 体験
12月19日(木)広報誌「さしいれ」打合せ
3月10日(月)広報誌「さしいれ」打合せ(リモート)
2024 年度九州事務局 活動内容(2024 年 4 月～2025 年 3 月)

1. 職親プロジェクトへの参加企業数増加に向けた取り組みと参加希望企業の入会支援

6月4日(火)長崎県花き振興協議会にて職親プロジェクト説明
6月12日(水)職親参加説明(リモート)(株)シンテック(福岡県)
6月28日(金)福岡県JC ご来所(福井支部 平副支部長ご紹介)
9月4日(水)職親参加説明 介護サービス九州(株)ご来所
10月4日(金)職親参加説明実施(有)栄和工業所
10月22日(火)職親参加説明 水道屋スマイリーご来所
10月24日(木)職親参加説明 三栄設備(株)訪問
11月5日(火)・職親参加説明((株)TPT紹介企業
11月13日(水)職親参加説明ライフサポートケア saku
11月15日(金)職親参加説明((株)ワイズ)
12月11日(水)職親参加説明(一社)てのひら(佐賀県)
2月20日(木)アソウヒューマニーセンター谷口さんご来所(職親企業確認)
3月4日(火)職親参加説明(リモート)(株)みずほ(沖縄県)
3月5日(水)職親参加説明(リモート)沖縄県自立生活センター「いるか」(沖縄県)
3月6日(木)アソウヒューマニーセンター谷口さんご来所(職親企業登録)

2. 職親企業に対する求人支援

5月31日(金)熊本支部宮下支部長訪問
6月19日(水)沖縄メタバース打合せ コレワーク九州訪問
9月3日(火)沖縄メタバース事前研修(施設担当者向け:コレワーク九州にて実施)
9月12日(木)沖縄メタバース仕事フォーラム実施

3. 支部(九州・沖縄拠点内)開設のための計画・伴奏支援・運営支援

4月15日(月)コレワーク九州訪問
5月13日(月)コレワーク九州 職親就労支援説明会(少年施設)
5月14日(火)コレワーク九州 職親就労支援説明会(成人施設)
5月27日(月)沖縄支部連絡会義
6月24日(月)沖縄支部企業訪問、沖縄少年院訪問
7月18日(木)法務省保護局押切局長ご来所
7月23日(火)熊本支部連絡会義出席
7月24日(水)福岡支部幹部会(リモート)

4. 仕事フォーラムの参加サポート(九州管内)

参加施設数 11 施設

参加企業数 52 社

5. モデル矯正施設におけるモデル事業の実施

4 月 8 日(月) 福岡県警本部訪問

4 月 10 日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導

4 月 24 日(水) 佐賀少年刑務所職場定着指導

4 月 24 日(水)福岡県警暴迫センターご来所

5 月 1 日(水) 福岡保護観察所訪問

5 月 8 日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導

5 月 10 日(金)福岡少年院就労体験プログラム

5 月 16 日(木)長崎刑務所職場定着指導

5 月 22 日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導

5 月 28 日(火)福岡刑務所職場定着指導

6 月 12 日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導

6 月 26 日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導

7 月 12 日(金)長崎刑務所職場定着指導

7 月 17 日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導

8 月 6 日(火)福岡刑務所職場定着指導

8 月 9 日(金)佐賀少年刑務所職場定着指導

8 月 28 日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導(台風にて中止)

9 月 13 日(金)福岡少年院就労体験プログラム

9 月 25 日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導

10 月 9 日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導

10 月 16 日(水)長崎刑務所スタディーツアー講話

10 月 17 日(木)長崎保護観察所 講話

10 月 28 日(月)コレワーク九州 講話

10 月 30 日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導

11 月 7 日(木)福岡刑務所矯正展VR打合せ

11 月 13 日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導

11 月 14 日(木)福岡支部事務局と福岡刑務所矯正展打合せ

11 月 16 日(土)佐賀少年刑務所矯正展出店(VR 就労体験)

11 月 17 日(日)佐賀少年刑務所矯正展出店(VR 就労体験)

12 月 2 日(月)長崎刑務所就労定着指導

12 月 11 日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導

12月25日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導 見学:(一社)てのひら・NHK 記者
山浦

1月17日(金)福岡少年院就労体験プログラム打合せ(就労支援内)

1月20日(月)福岡少年院就労体験プログラム

1月29日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導

2月5日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導 視察:法務省矯正局

2月26日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導 帯広刑務所 2名視察

3月6日(木)長崎刑務所職場定着指導

3月26日(水)佐賀少年刑務所職場定着指導

6.連絡会義の開催

2024年5月20日(月)第10回職親プロジェクト九州連絡会義

2024年10月2日(水)第11回九州連絡会義

2025年1月14日(火)第12回九州連絡会義

7.職親企業に対する専門的サポート

7月3日(水)福岡県再犯防止有識者会議出席

7月22日(月)アソウヒューマニーセンターご来所

9月3日(火)コレワーク九州 職員対象就労支援担当者研修

11月11日(月)職親企業研修会(福岡丸福水産)

3月7日(金)弥生寮訪問

8.採用者(出所者・出院者)に対するサポート

4月2日(火)修了式 (社)HH そんとく塾 中山氏

4月3日(水)修了式 (株)西日本光創 福岡氏

4月9日(火)修了式 (株)西日本光創 今村氏

4月16日(火)修了式 (株)西日本光創 堀本氏

7月1日(月)入塾事前面談 (株)西日本光創訪問

8月19日(月)入塾事前面談 (株)西日本光創

9月4日(水)入塾式(株)西日本光創 1名

9月11日(水)KSP 授業(女子)

9月18日(水)KSP 授業(女子)

9月25日(水)KSP 授業 (女子)

10月1日(火)KSP 授業(男子)

10月8日(火)KSP 授業(男子)

10月10日(木)(株)西日本光創 卒塾生アフターフォロー

10月15日(火)KSP授業(男子)
10月22日(火)KSP授業(男子)
10月29日(火)KSP授業(男子)
11月5日(火)KSP授業(男子)
11月20日(水)(株)西日本光創対象者入塾前面談(2名)
11月26日(火)入塾式 (株)西日本光創 2名
12月3日(火)KSP授業(男子)
12月4日(水)KSP授業(女子)
12月10日(火)KSP授業(男子)
12月17日(火)KSP授業(男子)
12月24日(火)KSP授業(男子)
1月28日(火)KSP授業(男子)※1名修了
2月4日(水)KSP授業(男子) 岡山市議会議員 2名視察
2月12日(水)(株)西日本光創 職親対象者入塾前面談
2月25日(火)KSP授業(男子) 帯広刑務所 2名視察
3月4日(火)KSP授業(男子)
3月11日(火)KSP授業(男子)
3月18日(火)KSP授業(男子)
3月25日(火)KSP授業(男子)

以上